

令和3年度おだわら市民交流センターUMECO実施事業報告

令和4年5月23日
第7回会議
資料 3-5

※UMECOの基本コンセプト「つながる」に基づく3つの方針

- ・きっかけ：つながるを生み出すきっかけの場（市民活動に興味のなかった方にも地域課題に関心を持ってもらう。身近な社会貢献活動の環境を整備する。）
- ・行動：それぞれの思いがながる行動の場（市民活動団体だけでなく、事業者や地域活動団体等の多様な主体の交流を促進し、新たな連携関係を生み出す。）
- ・実現：行動を社会貢献につなげる実現の場（活動をより社会貢献度の高い活動として広げる。資金や人材等をつなぎ、持続可能な事業となるよう支援する。）

※令和元年度の2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各事業の中止や縮小、開催方法の変更等を行っている。

①拠点機能

No	事業名	コンセプト	目的	実施内容等	指標	30年度実績値	元年度実績値	2年度実績値	3年度目標値	3年度実績値	達成率(%)	成果	課題・対応
1	UMECO企画展	きっかけ	市民活動団体が実施している社会貢献活動の内容等を多くの市民に紹介し、団体と市民がつながるきっかけを作る。	市民活動団体や関係所管部署からの展示企画の要望等を反映した形で、各団体の特徴を生かしながらジャンルごとの展示を行った。また、市の行事や季節感のある行事を取り入れ、一般市民が興味を示すような企画展を開催した。 <u>当時アンケート調査を実施。また、展示希望団体の募集をした。</u>	開催回数 参加団体数	38 40	29 32	25 25	30 30	27 26	90.0 86.7	コロナ禍においても、展示等を空日がないよう実施し、市民活動について周知した。	昨年度に約3か月、コロナ禍で休館したことに伴い中止となっていた展示については、積極的に該当する団体に声かけを行いスケジュール調整に努めたことで、今年度に展示することができた。
2	アクティブサロン	きっかけ	活動発表を希望する団体に場の提供をし、活動エリアや交流エリアを使用し活動紹介や制作物の販売等を行う。	UMECO企画展で活動発表の機会が少ない団体で自分達も何か活動発表をしたいと考えている団体に対し活動発表の場を提供した。気軽な気持ちで参加して頂き又活動資金を得るための活動も支援した。活動エリアも活用しサロン形式でティーや制作物の販売し活動資金の一助とした。活動希望団体の募集をした。	開催回数	—	—	—	11	6	54.5	11月6日・7日みんなの北条小田原展で10の団体が協力。朗読・演奏・ミニ講演会・物販販売など多種多様な内容で実施することができ大きな成果が上がった。 11月21(日)にはDV防止啓発パネル展と同時にワークショップとパープルリボン作成をガールスカウトが協力した。 10/2・3 ネパール物産の販売等 11/6・7 みんなの北条小田原展 11/21 パープルリボン作成 12/18・19 パッチワーク販売等 2/19・20 つるし雛販売等 3/26・27 双極性障害の啓発	今年度初めての企画で実施したので、企画内容をペーパー使用で全団体に案内を配布し周知した。アクティブサロンの楽しさを早く理解していただきたい。
3	団体登録制度	—	登録団体は少なくとも1年に1度は活動実績をベースに次年度の活動計画を立案し登録の更新をする。	UMECOに登録している市民活動団体に、年度更新の通知文を送付した。団体から必要書類の提出を受けて確認した上で登録団体データベースを更新した。それに併せてホームページの団体内容も更新した。 令和2年からHello!UMECOを作成し関係者と一般市民に配布しており、令和3年度は全登録団体名簿とHello!UMECOの修正版を作成した。 <u>更新手続きはできるだけ多くの団体が登録できる様、メール・郵送・FAXも認める。その際地域ネットワーク協力について積極的に働きかける。</u>	年度末の登録団体数	391	409	394	400	396	99.0	今年度は申込方法の簡略化を図り <u>1団体でも多く団体に登録して頂けるように改善した。</u>	今後も、より団体の負担軽減やコーディネートに資するよう、登録更新方法を精査する。

②相談・支援機能

No	事業名	コンセプト	目的	実施内容等	指標	30年度実績値	元年度実績値	2年度実績値	3年度目標値	3年度実績値	達成率(%)	成果	課題・対応
4	相談業務	全て	市民活動・NPO関係・その他一般市民の市民活動に関する相談を受ける。相談内容に応じ、適切な対応をすることにより、相談者の市民活動を活発化させる。	相談業務の充実を図るために、全ての相談をスタッフ全員が受け付け対応できるようにする。通常相談は常時受付、予約相談は月1回第1土曜日に実施した。職員の研修を重ねるとともに、 <u>UMECO</u> <u>だより・つながるのほかほか</u> <u>ホームページ</u> にも相談業務窓口のPRを掲載した。	相談件数	64	95	66	70	62	88.6	コロナ禍で多くの団体が対面での活動を控えている中であつたが、62件の相談を受けることができた。	相談の受け入れ周知をさらに徹底する。
5	市民活動団体への資金面への支援	行動実現	市民活動団体が行う事業に対し、財政支援を行うことにより、市民活動の活性化を図り、市民の創意を活かした市民主体のまちづくりを進めること。	小田原市市民活動応援補助金の募集等を行うことに加え、市民等からの寄付金を財源とした市民活動団体への支援を行った。 小田原市からの応援補助金交付を受けた団体の活動内容を確認する為の実態調査を行った。 <u>次年度に行う活動報告会の時に、多目的コーナーで各団体の活動内容を展示した。</u> <u>交付事業実施時における相談・支援に努めた。</u> ()内はUMECO応援補助金該当数	応募件数 寄付金額(円) ※年度末時点での累計金額	— —	0 —	18 (0) 約25万	18 (1) 26万	10 (0) 約25万	55.6 — 96.2	市民活動応援補助金受領団体の活動内容視察に行き実態調査を行った。 <u>結果報告のプレゼンに併せて成果をパネル展示する。</u> (令和4年7月3日実施予定)団体の視察をすることで職員の団体に対する活動内容を理解する力がついた。	職員間で視察しなかった団体の情報を共有化し、各自が自分のものとして取り入れることができた。

③協働支援機能

No	事業名	コンセプト	目的	実施内容等	指標	30年度実績値	元年度実績値	2年度実績値	3年度目標値	3年度実績値	達成率(%)	成果	課題・対応
6	企業とのネットワーク	実現	市民活動団体が企業とネットワークを組むことにより、市民活動団体の活動場所や市民活動の意義の周知につなげ・又団体の資質の向上にもつなげる。企業のCSVと活動団体の協働事業を行うことにより更なる市民活動の推進発展を図る。	企業とのネットワークを組み、企業と相談の上win winの中で活動した。今年度も引き続き、実施可能な事業形態などを検討した中で、シティーモールでフェスティバルを開催するとともに、新たな企業との協働事業の開拓としてミナカの金次郎広場で団体の活動発表の場を確保した。	開催回数 参加団体数 参加者数	3 31 2000	2 22 1400	1 8 300	13 24 500	26 39 1000	200.0 162.5 200.0	シティーモールとのイベントについては、感染症対策を行いながら2回実施することができた。 ミナカとのイベントについては、社会情勢や天候により中止が多かったものの、4回実施することができた。 また、新たに株式会社明日葉（放課後児童クラブの運営受託企業）からイベント要請があり、夏・冬・春の長期休業中に18回、団体とのコーディネートを行った。（防災、環境、音楽、朗読、奇術、ヨーヨー等） いずれも、参加した団体からは「活動に大きな意欲が湧く」といった声が寄せられた。	県立諏訪野原公園から2回の依頼があったため、Hello!UMECOを活用いただきながら継続的に協力を行っている。
7	地域とのネットワーク	実現	地域活動団体と市民活動団体との連携を通じて地域の活性化や課題解決へと結びつける。 従来のうきうき交流会は一定区域に限らず市内全区域で小田原市社会福祉協議会を中心に活動を行う。 新任自治会長の会合に参加するなど、市民活動について説明できるよう努める。	引き続き地域の課題解決のために、行政や地域のまちづくり委員会との情報交換を行い、中間支援組織として、UMECOの登録団体が地域課題の解決を支援した。 <u>地域活動の関係者と活動団体と共に課題解決に実績のあった事例を発表し双方に気付きや発展に結びつくための機会を作った。</u> 又従来から実施している地域活動団体等からの依頼に応じ、適した市民活動団体を選定し、紹介した。両者の交流を通してお互いの活動内容を理解し、令和3年度には発展的な活動に繋げるために、 <u>団体登録更新事業において登録団体の活動を紹介する冊子を作製した。冊子の配布先は、地域課題の解決に資するよう検討・決定した。</u> （例・まちづくり委員会実務担当者・自治会長・民生委員・公民館 学校・市民活動団体・ネットワーク事業 他） 全団体が記載されているので各団体にも配布した。	実施回数 実施団体数	67 6	67 5	2 1	3 3	3 3	100.0 100.0	コロナ禍の中、地域でのイベント関係はなかったが、 <u>課題解決の要望があり3回実施できた。</u> ・稲荷の樹木伐採2回（自治会—NPO法人小田原山盛の会） ・ZOOM講座1回（小田原市青少年育成協議会—UMECO） また、Hello!UMECOの冊子を配布した。	自治会とのネットワークを強くする手段としてHello!UMECOの冊子を作成したので多くの関連団体等に配布した。今後関連団体が課題解決のために冊子を活かし課題解決に繋げて行くことを期待する。しかしコロナ禍で自治会の活動が停滞していた。
8	団体支援	行動	活動団体を広い意味でいろいろな面から活動支援する。	学生支援・ボランティア成長支援・声の万華鏡といった、団体支援に必要と認めた事業を行った。 なお、うきうき交流サロン（社協・包括支援センターとの連携事業）はコロナ禍で中止となった。	学生支援の回数 声の万華鏡の回数	— —	— —	15 —	16 —	16 22 イベント・実行委員会	100.0 —	声の万華鏡は独自の活動を令和4年度から実施。1団体として独立。	学生支援（学生ボランティアグループ「S.P.A.C.E.」）は学生自体が忙しく活動日に集まれない。今後体制を立て直す必要がある。

④学習・体験機能

No	事業名	コンセプト	目的	実施内容等	指標	30年度実績値	元年度実績値	2年度実績値	3年度目標値	3年度実績値	達成率(%)	成果	課題・対応
9	市民活動入門講座	きっかけ	超高齢化社会の中、若い人も含めシルバー世代の方も生きがいを持ち、生き生きとした社会生活が出来るよう市民活動へのきっかけ作りをする。 出張・出前講座含む 中高大学生に対し、市民活動とは何かを知ってもらうことにより、市民活動を実践するきっかけを作る。	市民活動の基本的な内容や、なぜ市民活動が楽しいのかを知って頂けるような講座を実施。市民活動を知らない方を対象に、市民活動に興味を持ち、活動をはじめてもらえるようなきっかけを作るための講座を開催した。 市内の大学や高校等へ積極的に働きかけ、市民活動について広く周知し啓発するために講座を開催する計画であり、近隣の学校に協力を働きかけ出張講座の数を増やそうとしていたが、コロナ禍のため縮小せざるを得なかった。	開催回数 参加者数	2 27	1 31	1 20	3 100	2 ※ 121	66.7 121.0	コロナ禍の中で夏休みボランティア体験学習が中止となったため出張・出前講座ができなかった。しかし小田原短期大学からの講座依頼があったので実施した。また対面講座ができないため4団体の活動内容をインタビューで「広報誌つながる」に掲載した。 ※出張講座1回、インタビュー1回	コロナ禍の中で夏休みボランティア体験学習が中止となったため出張・出前講座ができなかったが、今後ZOOMインターネットを駆使し実施できるよう努力する。
10	団体向け各種講座	行動	各種団体が活動する中で必要と認められた講座を実施する 市民活動に必要な資金獲得や法人化のための支援、組織強化の支援に関する支援等を行うことで市民活動の発展を図る。	アンケートの結果インターネットを利用した会議や交流事業等を行いやすくするための情報提供やアプリの使い方に関する知識の提供の講座を開催することとした。 令和3年度は、ZOOMの使い方のレクチャーを行った。	成長支援実施 団体数 参加者数	— 13	— 17	2 12	— 35	1 21	— 60.0	コロナ禍で対面講座ができない中、活動を支援するためにはZOOMのマンツーマン方式で初歩的な講座を実施した。21回実施。	今後もコロナの状況により臨機応変に対応する。
11	夏休みボランティア体験学習	きっかけ	青少年の時期には、学校内外を通じてボランティア活動の場や機会を充実させることが大切である。社会にどのような貢献ができるかという「ボランティア精神の芽生え」のきっかけ作りを行う。	ボランティアの受け入れを登録団体に募集し、受入れ団体と・児童・生徒との橋渡しを行い、できるだけ多くの市民活動団体の活動を体験いただくために団体の積極的参加を得るとともに、学生と関係ある学校側の協力を得るよう働き掛ける予定であったが、コロナにより社会状況が変化したので実施できなかった。	参加団体数 参加者数	45 258	40 293	0 0	— —	0 0	— —	コロナにより中止	
12	男女共同参画の推進	きっかけ	女性の社会的・精神的・経済的な自立を目指し多方面にわたり支援すると同時に市民活動へのきっかけを作る。 (男女協働参画講座・女性のエンパワーメント講座にこだわらない)	社会的状況の中で女性のおかれている立場を理解し、柔軟に考え必要と認められた事業を実施することとし、6月と11月に企画展を開催した。	開催回数 参加者数	1 70	1 80	0 0	2 50	3 50	150.0 100.0	6月に男女共同参画週間展、11月にDV防止週間展を実施したほか、アクティブサロン(パープルリボン作成)の併催やUMECOだよりへの関連記事の掲載など、啓発に努めた。	UMECOとして独自の課題解決に向けた企画を模索できると良い。
13	インターンシップ受入	きっかけ	若い力を育てるためインターンシップの受入れを行い、多くの登録団体とつながる機会を作る。	インターンシップを希望する学生に対し、充実した体験学習プログラムを企画し、要望や希望を受け入れ、効果的な実施体験の場を提供した。 今年度は2名を受け入れ、10日間48時間の実習体験を実施した。	開催回数 参加者数	1 —	0 —	1 —	1 —	2 —	200.0	今年度東海大学の2名の学生さんを受け入れた。1人10日間48時間の研修で、いろいろな活動を体験いただいた。	若い人へのいろいろな体験が大切。積極的に受け入れた。

⑤交流・コーディネート機能

No	事業名	コンセプト	目的	実施内容等	指標	30年度実績値	元年度実績値	2年度実績値	3年度目標値	3年度実績値	達成率(%)	成果	課題・対応
14	UMECO祭り	きっかけ	多くの市民にUMECOや市民活動団体を周知し、市民活動参加へのきっかけを作るとともに、参加団体相互の交流を図る。又、市民活動に興味や関心を持った市民がともに市民活動ができるようにする。	コロナ禍の中なので参加者が密にならないよう工夫し2日間で半数に分けた上で、活動発表や作品展示など様々な企画(活動紹介・物品販売・パフォーマンス)を行い、自分たちの活動内容を多くの市民に知らせることができた。また、昨年度に引き続きホームページ上で動画を公開した。	開催回数 参加団体数 参加者数	1 100 4000	1 92 3500	1 60 57	1 70 80	1 62 1200	100.0 88.6 1500.0	通常の形では実施できず、2日間に分け実施したが、飲食は除きそれ以外は今までのような形で実施することができた。	団体さんに大きな負担をおかけしたので、軽減できるよう工夫をしたい。
15	団体交流会 (わくわく交流会を改名)	行動	登録団体同士の交流会により、他団体の活動内容を知り、新たな発展的な活動の展開が行われ、市民活動の推進を図る。	課題別(①資金獲得 ②新規登録)で団体が集まる市民活動団体間の交流事業として、情報交換やワークショップを行った。	開催回数 参加者数	2 40	2 36	2 50	2 30	2 54	100.0 180.0	8月26(日)「市民活動団体の資金調達」～ちょっと教えて成功のコツ～ 2月20(日)「新規登録団体を活動を広げよう」 ※2回ともオンラインZOOM会議 他団体の活動を知りとても励みになったとの参加者の声をいただいた。	今後も団体や地域のニーズを見極め、コロナの状況により臨機応変に対応する。
16	新春交流会	行動	市民活動団体が一堂に会し交流を図ることで、市民活動団体同士のつながりを生み出すキッカケをつくる。	団体の活動を知っていただけるよう、また参加者同士のコミュニケーションが図れるよう工夫し実施した。コロナ禍のため、昨年度から引き続きZOOMを用いて実施した。	開催回数 参加団体数 参加者数	1 51 142	1 46 131	1 24 46	1 25 50	1 21 37	100.0 84.0 74.0	コロナ禍なので今年もZOOMによる新春交流会を実施。画面の中からコミュニケーションがとれるよう工夫した。	実施するにあたり、ZOOMの事前講習をしたりかなり丁寧に多くの団体が参加できるように工夫した。
17	企業・NPO・学校 パートナーシップ ミーティング	きっかけ	多様な主体の出会いときっかけづくりの場を作る。	「企業・NPO・学校のつながりin小田原」として3年連続で実施しており、年々企業と市民活動団体とのつながりが増加し成果が上がってきていたことから、協働事例を把握しその後のフォローアップにつなげられるよう努めた。今年度は学生と団体をつなぐイベントを予定していたが、コロナ禍のため断念した。	開催回数 参加者数 参加団体数	1 60 0	1 61 0	1 34 30	1 35 25	0 0 0	0.0 0.0 0.0	コロナにより中止	市民活動団体と企業等の多様な主体間の連携促進のきっかけとなる重要な事業であるので、来年度の実施に向け準備を進めている。

⑥情報の集約・発信機能

No	事業名	コンセプト	目的	実施内容等	指標	30年度実績値	元年度実績値	2年度実績値	3年度目標値	3年度実績値	達成率(%)	成果	課題・対応
18	メディア・ホームページ情報発信	きっかけ	<p>情報発信の身近な手段としてホームページで多くの市民に市民活動情報を発信し、市民活動に興味をもってもらおう。小田原市の市民活動の推進・UMECOの利用促進を図る。</p> <p>FMおだわら、J:COMのラジオ及びケーブルテレビを通し、団体の活動を一般市民にPRし、更なる活動の推進につなげる。</p>	<p>小田原市の市民活動の推進及びUMECOの利用促進につながる様々な情報を収集して、ホームページで迅速・正確に発信した。(市民活動団体に必要な情報・助成金・活動の予告・団体からの情報その他必要と認める内容)</p> <p>FMおだわら(毎週日曜日の午前10時)10分~15分間、団体の活動紹介を行った。 J:COM(随時)団体のイベント情報の紹介等を行った。 事業実施前後にフェイスブックを活用し情報を提供した。</p>	<p>ホームページの閲覧件数</p> <p>FMおだわら参加団体数</p>	—	—	44,000	50,000	166,348	332.7	<p>今年度の目標はホームページの情報を迅速に行うことでした。コロナ禍の中だからこそ情報をこまめに流し対応できた。FM放送もスタジオで対面で行うのと電話で対応する両面から実施。すべて予定通りに実施することができた。</p>	<p>情報は常時キャッチできる様今後も努力する。</p>
19	UMECOだより・つながるの発行	<p>きっかけ</p> <p>行動</p>	<p>「UMECOだより」は、一般市民や市内外の方にもUMECOの情報や取材したタイムリーな記事を提供するための情報紙である。市民や市民活動への興味を持って市民活動への担い手を増やす。</p> <p>「つながる」では、登録団体にUMECOの事業の情報や市民活動に関わる情報を提供しUMECOの利用促進と市民活動の活性化を図る。</p>	<p>市民が社会貢献活動に興味を持てるようイベントやボランティア募集の情報を掲載する。市民活動団体の情報だけでなく、市民が関心を示す社会的な記事・季節感ある記事等、情報紙として価値ある内容を掲載した。</p> <p>◆偶数月隔月6回発行 登録団体に他団体の情報や、UMECOの活動を知らせるための記事を掲載した。</p> <p>◆偶数月隔月6回発行 今年度はイメージを改め事業報告より読んでいただける予告事業の広報に力を入れ、新しい発想の中で保存したくなるような「UMECOだより」を目指した。</p>	<p>発行回数</p> <p>発行部数</p>	6	6	6	6	6	100.0	<p>コロナ禍活動団体の活動が停滞している中で、多くの方に読んで頂けるような記事(事業の予告、団体による連載コラムなど)を考慮し掲載した。</p>	<p>常時社会状況を把握し、市民や活動団体が興味を持つような記事を作成する。</p>

令和3年度相談業務実績

資料3-5 別紙2

No	受付日	時間	受付	性別	年齢	相談内容	相談分野	相談分類	対応内容	紹介団体
1	4月4日(日)	12時頃	窓口	女	70代	コミュニティカフェサロン「たんぽぽ」として、精神的障がいのある若者の自立支援をしているが、アクティブサロンにぜひ参加したいがどうしたら良いか。	1保健、医療又は福祉の増進	2.UMECO主催事業の問い合わせ	団体の総意としてどのような目的で開催したいのか聞いたところ、てづくり品を販売したり飲食(ティーとクッキー)をし活動費を得たいとの事であったので、所定の申込様式を案内した。	
2	4月7日(水)	15時頃	電話	男	40代	シングルマザーと子供の支援をしたい。以前にも問い合わせたが、コロナにより相談することが出来なかったのもう一度相談したい。	1保健、医療又は福祉の増進	4.ボランティア相談	箱根町にある旅館の主人からの相談であった。4月14日10時に来館しての予約相談とした。	
3	4月7日(水)	16時頃	電話	女	10代	足柄高校3年生。以前からボランティアの体験をしている。夏休みボランティア体験学習ではお堀端健康生活ネットワークで体験した。コロナなので家で出来るボランティアを探している。	1保健、医療又は福祉の増進	4.ボランティア相談	例えば、折り紙で千羽鶴を折って福祉施設に差し上げるとかも考えられるので、仲間を3人以上作り、市民活動団体として登録し、活動することを勧めた。	
4	4月14日(水)	10時頃	窓口	男	40代	No.2の続き。困窮家庭の方たちを親子で旅館に招き、家族の絆を深めたり、思い出を作ったり、日頃のストレスを解消してもらうような活動をしたい。費用は、補助金で賄いたい。	1保健、医療又は福祉の増進	4.ボランティア相談	対象者があるのか、どのような企画をしているのか、予算はどうするのか、これから検討する状態とのことで、まず組織を作り基盤整備をすることを勧めた。市民活動団体であればいろいろな補助金や支援が受けられることを伝えた。	
5	4月21日(水)	14時頃	電話	男	不明	知人が学生を中心とした一般の方への、語学(英語)教室をボランティアで開催することを考えているが、市民活動団体として登録できるか。	11国際協力の活動	12.その他	お話を聞いた状況では、市民活動団体としての登録は可能。当該者にUMECOに来館頂き、登録の手続きを説明することとした。	
6	4月26日(月)	18時頃	窓口	男	40代	今までは介護関係のボランティアをしたかったが、今は人と人と接触する機会が少ないので、コミュニケーションをとるためにボランティア活動をしたい。	1保健、医療又は福祉の増進	4.ボランティア相談	病院等の介護関係のボランティアを希望しているが、社協に問い合わせたところ現在コロナ禍の中なので病院のボランティアは受け付けてないとのことであった。そこで、登録団体一覧表を渡し、どの団体で活動したいか見つけてもらうこととした。	
7	4月28日(水)	13時頃	電話	女	50代	NPOの事務局所在地の変更をしたい。現在大井町なので辻堂の法務局にいったが移転先が神奈川県でなく静岡県になる。どうしたら良いか。	1保健、医療又は福祉の増進	12.その他	団体所在地の変更だが、県をまたいで静岡県になることから、予約相談業務を受け付け、詳細な案内をすることとした。	
8	5月10日(月)	14時頃	窓口	男	40代	仕事は暇になっているので何かボランティアをしたい。日時が限られているが。	20 その他	4.ボランティア相談	特に何をしたいというわけではなかったが、登録団体のリストを渡し、関心があるような団体があれば改めて相談を受け付けることとした。また、ボランティアについては社会福祉協議会でも対応しているため、分野によってはそちらにも確認することを勧めた。	
9	5月11日(火)	18時頃	窓口	女	50代	No.7の続き。事務局が横浜市から大井町、次に熱海へと移動する。どのような手続きをしたらよいか。	19NPO活動に関する連絡・助言・援助	11.団体運営(その他)	書類の不十分なところを指摘した上で、手続きの流れを説明した。 ①横浜市の所轄庁に申請 ②神奈川県の所轄庁に申請(大井町) ③辻堂の法務局で手続き ④静岡県の所轄庁に申請 ⑤熱海の法務局で手続	
10	5月12日(水)	19時頃	メール	女	50代	小田原の工芸品について。皮を使った作品を作っているが、何か自分でできることをお手伝いしたい。	6学術、文化、芸術又はスポーツの振興	4.ボランティア相談	登録団体の中には皮を使った製品を作る団体は見当たらないが、今後の活動の進め方を検討する上で、来館しての相談を勧めた。	

No	受付日	時間	受付	性別	年齢	相談内容	相談分野	相談分類	対応内容	紹介団体
11	5月18日(火)	13時頃	電話	男	40代	No.4の続き。補助金を得るためにどうするか。	1保健、医療又は福祉の増進	7.団体運営(補助金)	コロナ禍の中で苦勞して旅館業を営む。補助金をいただき障がい者支援をしたい。行政書士も交え、補助金を検討することとした。(5月31日UMECOで打合せ)	行政書士
12	5月20日(木)	13時頃	窓口	女	50代	No.10の続き。皮を使った作品について。小田原に来て2年目で、友達もいないので、どこかつながりたい。	6学術、文化、芸術又はスポーツの振興	4.ボランティア相談	皮での工芸品の団体は登録がないため、新規登録を勧めた。また、製作するのに大きなトンカチの音がすること、きれいな机ではできないことから、工作室のあるマロニエとけやきを案内した。	
13	5月20日(木)	18時頃	電話	男	40代	小田原市の放課後児童クラブの指定管理者である明日葉より。児童と地域を結ぶ何かプログラムを考えているが知恵を貸していただきたい。	1保健、医療又は福祉の増進	4.ボランティア相談	子どもと地域を結ぶ何かイベントや活動をしたいとの相談。直接詳しいお話を伺いたいのので予約相談にした。6月1日2時に来館予定。	
14	5月27日(木)	10時頃	電話	男	70代	短歌の会を紹介して欲しい	6学術、文化、芸術又はスポーツの振興	3.団体情報の問い合わせ	短歌の会を紹介して欲しい。市民活動登録団体には「短歌」の会がなく、自分時間手帖P.16より「小田原シュガー短歌会」を紹介する。	小田原シュガー短歌会
15	5月31日(月)	13時頃	窓口	男	40代	No.12の続き。障がい者、一人親家庭の子供たちの心のケアをしたい。補助金をいただき心のリラックスを提供したい。補助金の取り方について。	1保健、医療又は福祉の増進	7.団体運営(補助金)	行政書士を交え、要件に該当する補助金を検討した。しかし、適当なものは見つけることができなかった。	行政書士
16	6月1日(火)	14時頃	窓口	男	40代	No.13の続き。(株)明日葉より、小田原市内の学童保育時に何かイベントをしてほしいとの依頼。	2社会教育の推進	6.団体運営(イベント運営)	25の学童保育のそれぞれの特徴や定員を基に、紹介する団体を検討することとした。	
17	6月8日(火)	10時頃	窓口	女	60代	介護に携わる人が互いに話し合える場を持つサークルを紹介してほしい。また、ものづくりの団体を紹介してほしい。	1保健、医療又は福祉の増進	3.団体情報の問い合わせ	HELLO!UMECOで団体を検索した。また、社協に確認の上、市の高齢介護課に問い合わせたところ、最寄りの包括支援センターで対応可能であったため、ご案内した。(認知症家族会に参加可能とのこと)	絵手紙の会 高齢介護課
18	6月13日(日)	11時頃	電話	男	60代	歴史的なことを学びたい。	2社会教育の推進	3.団体情報の問い合わせ	歴史に関係ある団体さん10団体を1団体づつ理解して頂けるよう説明した。その中から酒匂川ネットワーク会議を希望されたので団体に繋げた。	酒匂川ネットワーク会議
19	6月14日(月)	14時頃	窓口	女	30代	絵を描いたりなど趣味的な団体を紹介してほしい。	6学術、文化、芸術又はスポーツの振興	3.団体情報の問い合わせ	「HELLO!UMECO」「自分時間手帖」を渡し、希望に合った団体を紹介した。	NPO法人サポートKAZE 日本画を描く会
20	6月15日(火)	14時頃	電話	女	60代	セカンドライフ応援窓口を経由しての相談。会社を退職した。精神面のソーシャルワーカー・精神保健福祉士・キャリアコンサルタントの資格を持っている。傾聴等の福祉面のボランティアをしたい。	1保健、医療又は福祉の増進	4.ボランティア相談	希望に添える団体がいくつかあり、詳しく紹介するため、UMECOに来館するよう伝えた。6月21日10時相談予約受付。	
21	6月18日(金)	11時頃	窓口	男	60代	歴史的なことを学びたい。特に縄文、弥生、古墳時代に興味がある。	6学術、文化、芸術又はスポーツの振興	3.団体情報の問い合わせ	HELLO!UMECOと自分時間手帖をお渡しした。小田原ガイド協会の養成講座に問い合わせたが、応募締切り後であったため、他の団体をいくつか紹介した。	
22	6月19日(土)	16時頃	窓口	男	20代	イタリア語を習いたい。	11国際協力の活動	3.団体情報の問い合わせ	HELLO!UMECOをから、イタリア同好会に連絡しようとしたところ、つながらなかったことから、自分時間手帖でイタリア語に関係する団体を紹介した。	マンジャーレ パルリアーモ

No	受付日	時間	受付	性別	年齢	相談内容	相談分野	相談分類	対応内容	紹介団体
23	6月21日(月)	10時頃	窓口	女	60代	No. 20の続き。精神的障がい者を支援する、西湘カウンセリングの会のようなことをしたい。	1保健、医療又は福祉の増進	4.ボランティア相談	相談者の希望に合う「傾聴ボランティア「ミミの会」」を紹介した。他に「かもめ読書会」も興味を示しやってみたいというので連絡をとった。後日「傾聴ボランティアミミの会」に入会したとの連絡あり。なお、西湘カウンセリングの会にも連絡したが、今は活動停止しているとの事であった。	傾聴ボランティア「ミミの会」 かもめ読書会
24	6月24日(木)	11時頃	窓口	女	50代	UMECOを利用するにあたり、新規に団体登録をしたい。施設利用の登録もまだしていない。	6学術、文化、芸術又はスポーツの振興	1.施設利用の問い合わせ	2名で来館。市民活動団体の要件を説明した上でHELLO! UMECOと新規登録団体申請用紙を手渡し、登録等を勧めた。	
25	7月1日(木)	14時頃	電話	男	50代	下曽我地域の歴史等を研究し、まとめたものをDVDにし地域の方に配布し地域貢献したいが、これは市民活動応援補助金の対象になるか。	2社会教育の推進	2.UMECO主催事業の問い合わせ	まだ市民活動団体に登録していないとの事だったので、これからの活動に向け、まず登録することを勧めた。活動内容は地域貢献を目的としたものであり、市民活動応援補助金に申請可能であることを伝えた。	
26	7月2日(金)	13時頃	電話	女	60代	No. 23の続き。団体への参加について。	2社会教育の推進	4.ボランティア相談	紹介した「かもめ読書会」にも入会したという報告と、仲間をたくさん作りたいという相談があったため、アドバイスを行った。	
27	7月2日(金)	17時頃	電話	女	60代	西湘カウンセリングの会について知りたい。	1保健、医療又は福祉の増進	3.団体情報の問い合わせ	西湘カウンセリングの会について説明した。カウンセリングについて専門的に学びたいということであったので、任意団体のことだけでなく専門の講習会の受講を勧めた。	
28	7月14日(水)	15時頃	窓口	女	20代	福祉関係のボランティアを探している。自分の病気(発症硬化症)の経験を役立て、子供で病気の方と何か関わりたい。小学6年生から発症。	1保健、医療又は福祉の増進	4.ボランティア相談	福祉関係のボランティアで、特に小中学生の若者を対象にしたいとのことであった。様々な活動をご案内する中で、小さい子供と遊ぶのが好きということで、びよびよくらぶを紹介した。	びよびよくらぶ
29	7月29日(木)	17時頃	窓口	男	50代	草刈り等のボランティアを募集したいが、何か方法はあるか。	5農山漁村又は中山間地域の振興	4.ボランティア相談	UMECOの登録団体であれば、チラシの配架・HPでの案内が出来ることを説明した。(詳細に聞いた結果、ボランティアの対象が既存の登録団体の関係農園であったため、新規登録は不要であった。)	
30	7月30日(金)	13時頃	電話	女	60代	UMECOのチラシを見て資金調達の手で講座申込に来た。	19NPO活動に関する連絡・助言・援助	2.UMECO主催事業の問い合わせ	資金調達の講座申込の電話だったが、話を聞いてみるとグループホームの立ち上げをしたいため、その設立についての話を聞きたいということであった。住まいが横浜とすることで、県民活動サポートセンターの相談コーナーに取次ぎ、予約相談を取り付けた。	県サポ相談コーナー
31	8月12日(木)	12時頃	窓口	男	20代	任意団体で登録したい。団体名は「小田原もくもく会 ワークーション会」を考えている。	2社会教育の推進	1.施設利用の問い合わせ	対象は老若男女どなたでもやる気のある人を集めて学びの場を作るとのことで、ぜひ団体登録をするよう勧めた。	
32	8月12日(木)	16時頃	窓口	女	60代	DVのご相談。息子が嫁にDVを受けている。どこに相談したらよいか。	1保健、医療又は福祉の増進	12.その他	夫婦間の、男性へのDVとのことで、神奈川県相談窓口を確認の上、ご案内することとした。	
33	8月13日(金)	14時頃	窓口	女	60代	No. 32の続き。息子が嫁にDVを受けていることについて。	1保健、医療又は福祉の増進	12.その他	神奈川県民サポートセンター相談コーナーにDV関係の相談窓口を確認し、「神奈川DVライン男性の為のDV相談」を紹介した。	神奈川県のDV相談窓口
34	8月16日(月)	15時頃	電話	男	不明	入所(院)予定者が飼っている犬の面倒を見てくれるボランティアはいないか。生活保護者のため謝礼はお渡しできない。	20 その他	12.その他	UMECOの登録団体には該当するような団体は見当たらない(社協も同様であった)。猫の里親をすすめている団体を紹介する。	ヒューマンアンドアニマルネットワーク

No	受付日	時間	受付	性別	年齢	相談内容	相談分野	相談分類	対応内容	紹介団体
35	8月21日(土)	14時頃	電話	男	30代	NPO法人 総合型地域スポーツクラブ ゆいスポーツクラブより。青少年と高齢者に対するスポーツで「街の健康増進」のために活動している。今後、ケアマネージャーとスポーツトレーナーを入れて居宅介護事業を始めるにあたり、気をつけることを聞きたい。	19NPO活動に関する連絡・助言・援助	11.団体運営(その他)	ケアマネージャーとスポーツトレーナーを雇い居宅介護事業を開きたいとのことであったので、近隣のNPO団体から、メリットとデメリットを聞き伝えることとした。(後日、自宅に電話)	しあわせサービスあしがら福祉ワーカーズコープふれんど他
36	9月1日(水)	9時頃	電話	男	70代	イタリア語の勉強をしたい。UMECOの情報を見たら「イタリア同好会」があったが、もっとあれば教えてほしい。	6学術、文化、芸術又はスポーツの振興	3.団体情報の問い合わせ	えんどう豆の会も調べてもらったが、この会はずでに活動していないことを伝えた。イタリア同好会を紹介した。	イタリア同好会
37	9月2日(木)	11時頃	窓口	女	60代	湘南邸文化祭のちらしがほしい。	4観光の振興	12.その他	湘南邸文化祭連絡協議会に連絡する。小田原市の場合清閑邸にパンフレットは配ってあるとのこと。清閑邸に連絡すると、後日配布するとのことであったのでご案内した。	
38	9月14日(火)	9時頃	窓口	男	40代	空き家を見つけ空き家の管理をしたい。空き家が増える中、小田原の街を安全・安心にするためどこに空き家があるのか教えてほしい。	9地域安全活動	3.団体情報の問い合わせ	ゆくゆくは増加する空き家を管理する仕事に結び付けたいとのことであったが、UMECOから空き家を紹介することはできないと伝えた。今後空き家が増加する可能性が高いことに問題意識をお持ちであったため、県コミュニティカレッジの講座「空き家を活かそう」についてご案内した。	令和3年度かながわコミュニティカレッジ「空き家を活かそう」を紹介
39	9月21日(火)	9時頃	電話	女	60代	福祉関係のボランティアで、パトミンの羽根拾いのようなものがあるか	1保健、医療又は福祉の増進	4.ボランティア相談	本人がボランティアを希望するのではなく友達に聞かれたということで、詳細が不明であった。ボランティアを希望する本人がUMECOに来て相談されるように薦めた。	
40	9月21日(火)	9時頃	電話	男	70代	下府中の民生委員の方からふれ合いサロンのような活動をUMECOとして再開したなら願っていた。	1保健、医療又は福祉の増進	3.団体情報の問い合わせ	下府中民生委員の方から久しぶりの連絡。各自治会ではコロナ禍の活動を停止していたようであった。「ふれ合いサロン」のお問合せ。感染防止をしっかりと対応していただければ団体の紹介をすることを伝えた。帰って相談するとのことであった。	
41	10月6日(水)	14時頃	窓口	女	60代	ハワイエの展示を見て自分も何かやってみたくと思いました。	6学術、文化、芸術又はスポーツの振興	3.団体情報の問い合わせ	団体に電話して直接紹介した。活動日を聞き「折り紙の会」に参加することになった。	折り紙の会
42	10月11日(月)	12時頃	窓口	男	不明	障害者の就労支援に関して、ものづくりをしている団体の情報を知りたい。	1保健、医療又は福祉の増進	3.団体情報の問い合わせ	UMECO登録団体については、UMECOホームページから情報を得られることを伝える。また、Hello! UMECOを渡した。株式会社とのことでUMECO登録は難しいが、UMECOの事業に企業として情報を発信し、登録団体とつながることもできることを伝えた。	
43	10月12日(火)	13時頃	窓口	女	50代	新たに活動を始めるにあたり団体として登録したい。小田原市地域の農産物の販売をしたい。農家とつながりたい。地域の野菜を楽しむ人を増やしたい。現在沼代と栢山の農家とつながっている。つながっているが体験はしてない。農家との繋がりの中で体験をしたい。	5農山漁村又は中山間地域の振興	4.ボランティア相談	すでに農家との繋がりを持っているので情報発信をし、まず今活動している内容を定着させ、その後新たな農家との繋がりを持ちいろいろな体験ができる様にすることを提案した。体験できるような団体もあるのでいつでも紹介できることを伝え、まず仲間を集めて団体として登録することを勧めた。	
44	10月23日(土)	17時頃	窓口	女	20代	大学3年生。子ども食堂、福祉関係に興味があり、何かボランティアがしたい。	1保健、医療又は福祉の増進	4.ボランティア相談	福祉関係の学校に学んでいるとのこと、福祉関係の団体を紹介。毎月第一金曜日18時～UMECOで会議があるので来るように紹介した。	バリアフリーネットワークおだわら
45	10月23日(土)	17時頃	窓口	女	20代	保育士。子ども食堂のボランティアに興味がある。	1保健、医療又は福祉の増進	4.ボランティア相談	保育士の資格があるので子ども関係のボランティアを要望されていた。仕事の都合で土日しか活動ができないとのこと、休日の活動を紹介した。	おだわら児童館連合

No	受付日	時間	受付	性別	年齢	相談内容	相談分野	相談分類	対応内容	紹介団体
46	11月4日(木)	16時頃	窓口	女	60代	やってみたいボランティア活動を見つけたので教えて欲しい。HELLO!UMECOと自分時間手帖の中から探してきました。	6学術、文化、芸術又はスポーツの振興	4.ボランティア相談	自分でいくつか調べてきたとのこと、その団体につなぎ活動するように勧めた。	近代文学を読む会/おだわらガイド協会/料理サークル彩の食卓/北條五代100年その時の会
47	11月12日(金)	13時頃	窓口	女	60代	仕事をしていたがもうやめて、清掃するような団体に入りたいと思ったが体力的にも難しく、自分にあった団体に入りたい。	1保健、医療又は福祉の増進	4.ボランティア相談	まちをきれいにする会など紹介した。体力的には自信がないが、人の話を聞くことは大丈夫ということで、傾聴ボランティア「ミミの会」を紹介した。また、折り紙を折ったり絵を描いたりすることが好きということで「折り紙あそび」「藤の会」も紹介しました。	傾聴ボランティア「ミミの会」「折り紙遊び」「藤の会」
48	12月16日(木)	15時頃	電話	男	50代	諏訪野原公園で星の観察会をしたい。星の解説をしてくれるところはないか。	2社会教育の推進	3.団体情報の問い合わせ	「NPO法人命を大切に作る会」で星の観察をするときに依頼した先生を紹介した。実施するのは諏訪野原公園の委託を受けている西部造園で、そこから直接連絡するとのことであった。	小田原の星を語る会
49	12月23日(木)	11時頃	窓口	女	60代	盆踊りなど、和風の踊りをやってみたい。	6学術、文化、芸術又はスポーツの振興	3.団体情報の問い合わせ	日舞「直乃会」を紹介することとした。明日(12/24)シティーモールのクリスマスフェスティバルで上演予定があり、案内する。	直乃会
50	1月18日(火)	15時頃	窓口	女	40代	諏訪野原公園で星の観察をしたいがどんな講師がいるか教えてほしい。	2社会教育の推進	3.団体情報の問い合わせ	諏訪野原公園は西部造園株式会社が指定管理者として運営している。諏訪野原公園とフラワーセンターでのイベントに、団体を紹介してほしいとのこと。企業とのネットワークとしてつながることとした。本件問合せでは、「星を語る会」を紹介した。	小田原の星を語る会
51	1月20日(木)	17時頃	電話	女	30代	ねこまえプロジェクトの方。猫の大切な命を知らせるために手作り絵本を発行した。是非多くの方に読んでいただきたいため、寄贈したい。	2社会教育の推進	12.その他	猫の命の大切さを多くの人に知らせたいという強い思いで本の自主出版をした。費用はクラウドファンディングで調達したとのこと。是非寄付していただくこととした。	
52	1月21日(金)	15時頃	メール	男	40代	ボーイスカウトが活動する中でより良い活動をするためにご意見を。UMECOから見て、団体に期待していることは何か。(市やUMECOにもたらずメリット等)	2社会教育の推進	11.団体運営(その他)	①当UMECO事業に対し協力体制を取ってほしい。 ②登録団体の事業で要請があれば繋がり協力体制を取る。 具体的な相談のため、UMECOに来館しての予約相談を勧めた。	
53	2月1日(火)	9時頃	電話	女	40代	民間で学童保育をしている。地区は久野地区。相談内容①NPO法人になりたい。②補助金の申請が出来るか。	13子どもの健全育成	7.団体運営(補助金)	どのような内容の活動をしているのか明確でないが、漠然とNPO法人になりたいということ。そこでどのような活動内容で今後どのようにしたいのか詳しい話を伺うため、2月5日に予約相談業務受け付けた。	
54	2月1日(火)	16時頃	電話	女	40代	民生委員にZOOMの指導をしてほしい。どこか団体がありますか。	2社会教育の推進	4.ボランティア相談	民生委員からのZOOM講座の指導の要請。希望人数にもよるが、1回で出来る人数や依頼者の希望等を聞きたい。詳細事項を後日知らせて欲しいと依頼した。(地域政策課からの紹介)	特定非営利法人 市民活動を支える会
55	2月5日(土)	10時頃	窓口	女	40代	No.53の続き。民間で学童保育をしているが、できればNPO法人にしたい。	13子どもの健全育成	7.団体運営(補助金)	どのような組織で活動しているのか活動内容や組織の話聞く。まずは市民登録団体に登録することを勧めた。その後NPO法人になるための説明をし、会の方針が決まったらNPO法人に登録することも勧めた。後日、団体登録されるとのこと。	

No	受付日	時間	受付	性別	年齢	相談内容	相談分野	相談分類	対応内容	紹介団体
56	2月6日(日)	13時頃	電話	女	70代	朗読をしたいので声の万華鏡に入りたい。	6学術、文化、芸術又はスポーツの振興	3.団体情報の問い合わせ	声の万華鏡はUMECO事業の中で実行委員会で開催されているため、登録団体の中で自分が一番合いそうな団体を選ぶよう勧めた。2月9日に予約相談を受け付けた。	
57	2月9日(水)	11時頃	窓口	女	70代	No.56の続き。朗読のサークルに入りたい。	6学術、文化、芸術又はスポーツの振興	3.団体情報の問い合わせ	前回のご相談内容に該当する団体を6団体ピックアップしてプリントし紹介した。各団体の説明し、自分に合う団体で活動するよう勧めた。	
58	2月15日(火)	12時頃	窓口	女	20代	県内大学3年生。春休みに幼児関係のボランティア活動をしたい。	13子どもの健全育成	4.ボランティア相談	幼児を対象にした団体はいくつかあるが、現在コロナ禍で休止しているところが多い。体験学習は難しいが、活動内容を知りたいのであれば説明することを伝えた。是非話を聞きたいというので相談予約をした。	
59	2月22日(火)	15時頃	窓口	男	70代	子ども中心に薬草園を作り薬草の知識を学ばせたい。薬草で自分で自分を守る知恵をつけるためにセミナーを開きたい。NPO法人になるにはどうしたらよいか。	2社会教育の推進	12.その他	報徳小学校のそばに250坪の土地を購入したとのこと。夢は大きい具体的な計画ができていないので、詳細な検討を勧めた。NPO法人と一般社団法人のどちらにするか等、今後も必要に応じ相談を受け付けることを伝えた。	
60	2月23日(水)	13時頃	電話	女	60代?	囲碁を習いたいので団体を紹介して欲しい。Hello!UMECOを見て小田原歯科医師会囲碁部があったが、教えて貰えるか。	6学術、文化、芸術又はスポーツの振興	3.団体情報の問い合わせ	UMECOが連絡先となっているので、団体に可能か確認したところ、団体より当該者へ連絡していただくこととなった。	小田原歯科医師会囲碁部
61	2月24日(木)	10時頃	窓口	女	70代	自由な時間が出来たので、何かボランティアをしたい。地元との交流もない。友達もいない。	20 その他	4.ボランティア相談	何をしたいのかが定まらず。希望もないとのことで、Hello! UMECOで団体紹介をした。まず、団体に入る前にどのような活動団体があるかイベントや講座をしているチラシから自分で興味を持ってそうなどころに参加してみることを勧めた。以前入会していたという「鷹俳句の会」にも声掛けを勧めた。チラシの中から「小田原提灯」のボランティア募集があったので行ってみたい、との希望が出たので、参加を促した。	鷹俳句の会
62	3月16日(水)	10時頃	電話	女	60代	高齢者対象の「簡単な体操」教室を企画している。講師の紹介してほしい	1保健、医療又は福祉の増進	3.団体情報の問い合わせ	高齢者対象の体操教室もたくさん種類があるので、できれば希望にそえるような講師を紹介したいことから、直接UMECOに来るよう勧めた。	

令和3年度相談受付実績の統計

合計相談件数 62

1 時期や時間帯など

- ・月は6・2月、曜日は木・火曜日が多かった。
- ・時間帯は13～14時頃が多く、19時以降は殆ど相談がなかった。

月	相談件数	(割合)	曜日	相談件数	(割合)	時間帯	相談件数	(割合)
6月	9	15%	木	14	23%	13時頃	10	16%
2月	9	15%	火	14	23%	14時頃	9	15%
5月	8	13%	水	12	19%	10時頃	7	11%
4月	7	11%	金	7	11%	15時頃	7	11%
7月	6	10%	月	7	11%	11時頃	6	10%
8月	5	8%	土	5	8%	9時頃	5	8%
9月	5	8%	日	3	5%	16時頃	5	8%
10月	5	8%				17時頃	5	8%
1月	3	5%				12時頃	4	6%
11月	2	3%				18時頃	3	5%
12月	2	3%				19時頃	1	2%
3月	1	2%						

2 相談者

- ・個人が約7割と多かった。住所は市内が6割、性別は女性が約6割とやや多かった。
- ・年代は50～70代が合計約7割と多かった。

個人・団体	相談件数	(割合)	住所	相談件数	(割合)	年代	相談件数	(割合)
個人	43	69%	市内	35	56%	60代	18	29%
団体	12	19%	市外	17	27%	40代	14	23%
会社他	7	11%	不明	10	16%	50代	9	15%
						70代	8	13%
						20代	6	10%
						30代	3	5%
						10代	1	2%
						不明	3	5%

3 受付方法

- ・比較的、窓口(来館)が多かった。

受付方法	相談件数	(割合)
窓口	35	56%
電話	25	40%
メール	2	3%

4 相談分野など

- ・分野は「1 保健、医療又は福祉の推進」が、分類は多かった。
- ・相談分類は「ボランティア相談」「団体情報の問い合わせ」が多かった。

相談分野(No.はNPO法による)	相談件数	(割合)	相談分類	相談件数	(割合)
1保健、医療又は福祉の増進	23	37%	ボランティア相談	22	35%
6学術、文化、芸術又はスポーツの振興	13	21%	団体情報の問い合わせ	19	31%
2社会教育の推進	11	18%	団体運営(補助金)	4	6%
13子どもの健全育成	3	5%	団体運営(その他)	3	5%
19NPO活動に関する連絡・助言・援助	3	5%	UMECO主催事業の問い合わせ	3	5%
11国際協力の活動	2	3%	施設利用の問い合わせ	2	3%
5農山漁村又は中山間地域の振興	2	3%	団体運営(イベント運営)	1	2%
4観光の振興	1	2%	その他	8	13%
9地域安全活動	1	2%			
20 その他	3	5%			

5 相談に対応したUMECO職員

- ・5人の職員が相談対応したが、うち1人が約8割を占めた。

対応職員	相談件数	(割合)
A(市民活動を支える会)	48	77%
B(市民活動を支える会)	5	8%
C(市民活動を支える会)	4	6%
D(市民活動を支える会)	3	5%
E(市民活動を支える会)	2	3%